

かもがわでは

チドリが子育てしています!!

ふまないで!



卵も石みたいな色

ひと いぬ
人や犬が
なかす
中洲に入ると
こそだ
子育てが
できません。



めだた はね いろ
目立たない羽の色で
み
見つけづらい!

ヒナも石にそっくり



はる なつ あいだ がつ げじゅん がつ
春から夏の間(2月下旬～7月ごろまで)、
なかす はい じゅうぶん ちゅうい
中洲に入るときは十分にご注意ください!

かもがわ なかす よりす はる なつ す つく こそだ
鴨川の中洲や寄洲では、春から夏にかけてチドリが巣を作って子育て
をしています。めだた はね いろ がいてき み
目立たない羽の色で外敵(カラスやタカなど)から身
を守るチドリは、人間の目でもとても見つけにくい鳥です。卵やヒナも
まも にんげん め み とり たまご
小石にそっくりで、人が中洲を歩くと、うっかり踏みつぶしかねません。
また中洲に石を投げたり、犬が入って来ると、おやどり
こいし ひと なかす ある ふ く
親鳥がびっくりして
はなれてしまうので、卵やヒナを守ることができなくなります。

みなさまへお願いしたいこと

- たまご き
● 卵やヒナをふまないよう、お気をつけください。
- さんぽ なかす よりす あんしん
● イヌの散歩は、中洲や寄洲をさけていただけると、チドリも安心です。
- なかす む いし もの な
● 中洲に向けて石や物を投げたりしないでください。
- ばあい さ きより
● チドリがいた場合は、ゆっくり下がって距離をとってください。
- こそだ ちゅう ちか とお みまも
● 子育て中はなるべく近づかず、遠くからそっと見守りましょう。

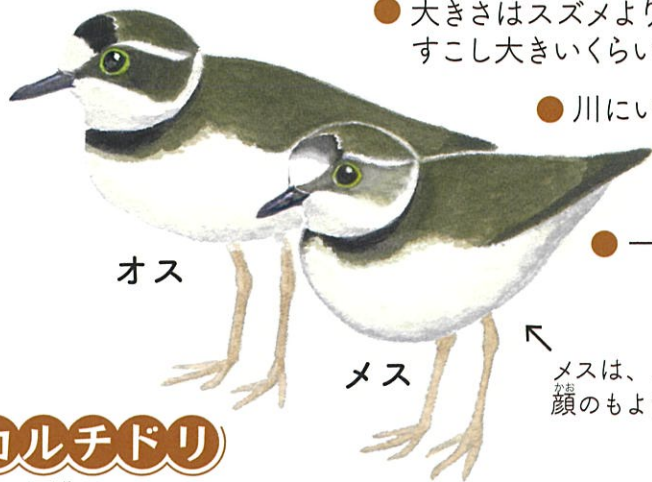
鴨川で暮らす鳥たちの子育てを応援しよう! ご理解とご協力をお願い申し上げます。

イカルチドリは京都府では準絶滅危惧種です。(出典: 京都府レッドデータブック 2015)



かもがわ 鴨川の

チドリ



● 大きさはスズメより
すこし大きいくらい。

● 川にいる虫を食べる。

● 一年中、日本にいる。

メスは、オスよりも
顔のようがうすい。

イカルチドリ

鴨川で子育てしているよ。

卵をだく親鳥は、
中洲の石にそっくり。
うごかないとなかなか
見つからない。

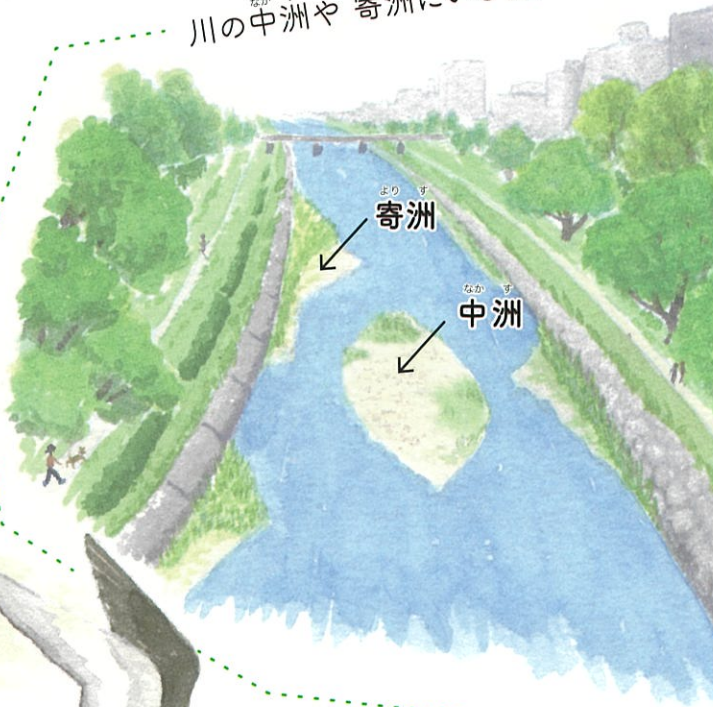
卵は、砂や小石にそっくりの
もようがあるから、
てきに見つかりにくい。

ふまないように
気をつけて！

うまれたヒナも、
砂や小石にそっくり。
地面にじっと
うずくまれば、
どこにいるのか
わからない。

ヒナは、生まれた中洲や寄洲で
走り回って エサをとる。
1か月くらいで大きくなって
とべるようになる。

川の中洲や 寄洲にいるよ。



コチドリ



● イカルチドリより
すこし小さく、
くちばしも短い

● 目のまわりの黄色い
リングが目立つ。

● 春に鴨川にわたって
きて、秋までいる。

● 子育てのしかたは
イカルチドリと同じ。

卵とヒナは
砂や小石
そっくり。

